Special Edition 特集

美濃加茂市決算報告

平成19年度一般会計・特別会計および企業会計の決算が、市議会第3回定例会で承認されました。今回の特集では、皆さんに納めていただいた税金や、国・県からの補助金などがどのように使われたのかお知らせします。

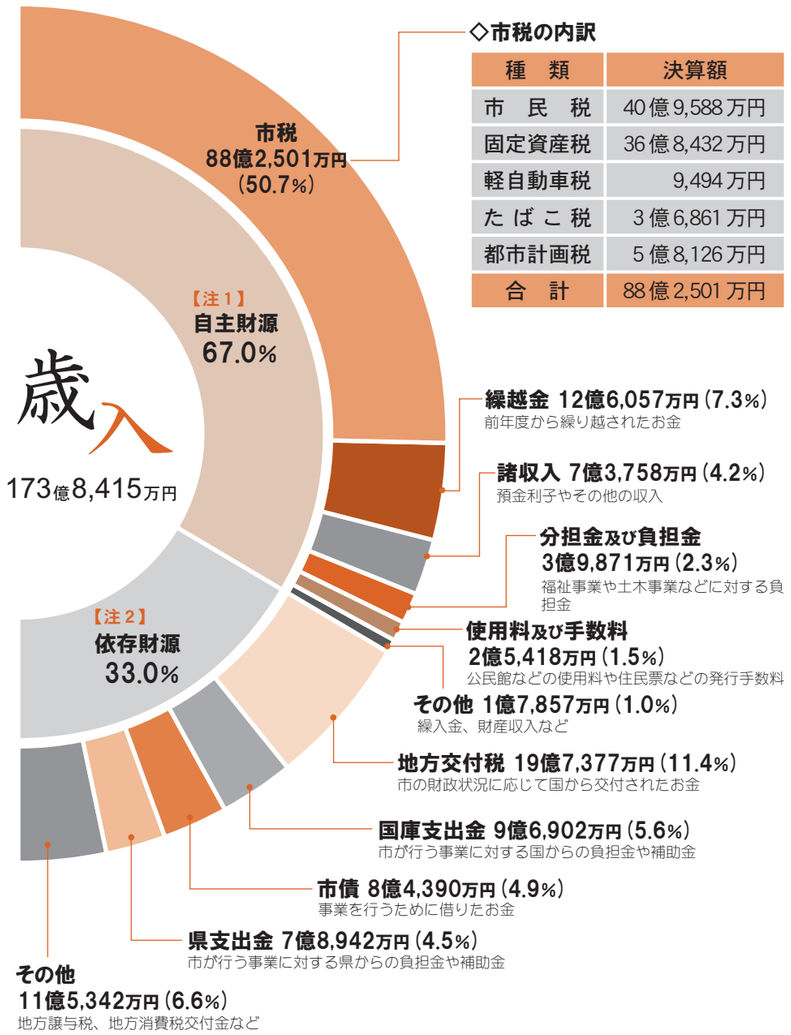
問 財政経営課 内線433
zaisei@city.minokamo.lg.jp

01 美濃加茂市の決算概要

市の平成19年度決算は、いずれの会計においても黒字決算となり、健全財政を維持することができました。

一般会計歳入決算額は、市税が個人市民税や法人市民税などの伸びにより前年度より増額したものの、全体では2・8％減少し、歳出決算額も民生費や公債費が増加傾向にあり微増しましたが、全体では6・1％減少しました。

事業については、蜂屋台で新学校給食センターの建設に着手したのをはじめ、西畑正理線、神明森山線などの幹線道路、森山浄水場完成などの基盤整備に努めたほか、大地震に備えるため地震防災マップの作成や総合防災訓練の実施、基本健康診査の誕生月実施など市民サービスの充実に努めました。



◇市税の内訳

種　類	決算額
市　民　税	40億9,588万円
固定資産税	36億8,432万円
軽自動車税	9,494万円
たばこ税	3億6,861万円
都市計画税	5億8,126万円
合　計	88億2,501万円

【注1】自主財源
市税や施設使用料、住民票発行手数料など、市が自主的に収入することができるお金

【注2】依存財源
国や県からの補助金など、市が自主的に収入することができないお金

■市民一人当たりの歳出と主な事業

Ⓐ 民生費　70,113円

各福祉事業を行うためのお金
- ■障がい者自立支援法施行によるサービスの充実
- ■放課後児童教室を市内全域で開設

Ⓑ 土木費　54,879円

道路や住宅などの工事に使うお金
- ■西畑正理線・神明森山線整備事業
- ■山手線山手陸橋の耐震化事業

Ⓒ 総務費　38,925円

まちづくりや一般事務などに使うお金
- ■自主的に活動する市民団体への補助
- ■ふれあい安全サポーターの配置
- ■外国人集住都市会議みのかもを開催

Ⓓ 公債費　37,147円

借入金（市の借金）の返済や利息の支払いのためのお金

Ⓔ 衛生費　26,083円

市民の健康管理やごみ処理に使うお金
- ■成人検診通年実施、誕生月検診実施
- ■ごみの分別収集とリサイクルの推進

Ⓕ 教育費　25,698円

学校教育や社会教育などに使うお金
- ■新学校給食センター整備事業
- ■市民プール改修事業

Ⓖ 消防費　10,212円

消防設備や消防団運営に使うお金
- ■消防団用車両の更新

Ⓗ 農林業費　9,185円

農業、林業の振興に使うお金
- ■梨園の環境保全技術導入支援

Ⓘ 商工費　8,218円

観光や商工業の振興に使うお金
- ■工場誘致企業への奨励金の交付
- ■みのかも観光ＰＲ事業

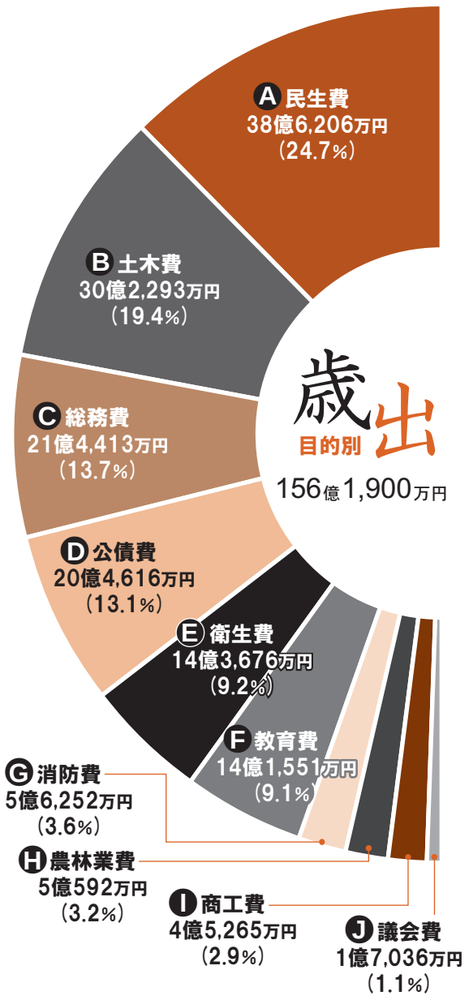
Ⓙ 議会費　3,093円

市議会の運営を行うためのお金

平成19年度美濃加茂市の

一般会計の歳入と歳出

歳入 173億8,415万円
歳出 156億1,900万円



市民一人あたりに使われたお金の総額は 283,553円でした

※市民一人当たりの歳出額は、平成20年3月31日現在の人口で計算しています